

# 視覚障害者のタッチスクリーン端末訓練 ー七沢自立支援ホームの10年間の取り組みー

七沢自立支援ホーム  
○矢部 健三 末田 友平 鈴木 絵理 平岩 みなみ

## 1. 目的

七沢自立支援ホーム(以下当施設)では全国に先駆け2013年から、スマートフォン等タッチスクリーン端末(以下TS端末)訓練を実施してきた。その状況を報告する。

## 2. 方法

2013～2022年度の当施設利用者266名について、訓練記録等を参照。調査内容は、基本属性、使用端末、訓練内容、到達度等。

## 3. 訓練

訓練は、1回40分、週2～4回、職員・利用者1対1で実施。

体験・入門・実用の3段階に分け、体験編では概要説明、ジェスチャー練習・TS端末の各種機能紹介を行っている。入門編では、電話発受・文字入力・メール送受・スケジュール管理・アプリ入手・チャット送受・路線検索等を実施している。実用編では、利用者の希望に応じてその他アプリの操作訓練を行っている。

表1 当施設でのTS端末訓練の項目と使用アプリ

| 段階  | 項 目           | 使 用 ア プ リ 等                                      |
|-----|---------------|--------------------------------------------------|
| 体験編 | 各部の名称         |                                                  |
|     | スリープとその復帰     |                                                  |
|     | アプリの起動と終了     |                                                  |
|     | ニュース記事の閲覧     | ニュース (NIFTY Corporation)                         |
|     | 音声アシスタント      | SIRI                                             |
|     | 動画再生          | YouTube                                          |
|     | 写真撮影・文字認識     | カメラ・SeeingAI                                     |
|     | ラジオ聴取         | Radiko・Radikker・NHKラジオ                           |
|     | Web検索         | Safari                                           |
|     | 便利アプリ         | ユーメニュー・ボイスメモ・翻訳・カードリーダー (Japan NFC Reader)・ユニボイス |
| 入門編 | 電話利用          | 電話                                               |
|     | 文字入力          | メモ                                               |
|     |               | アップスイッチャー・コントロールセンター・通知センター・設定                   |
|     | メールの送受信       | メール                                              |
|     | Web閲覧         | Safari                                           |
|     | スケジュール管理      | カレンダー                                            |
|     | アドレス管理        | 連絡先                                              |
|     | アプリ検索         | AppStore                                         |
|     | チャットの送受信      | LINE・Message                                     |
|     | 路線検索          | Yahoo！乗換案内                                       |
| 実用編 | ナビゲーションアプリの利用 | アイナビ・ナビレク・OKO・shikAI・NaviLens・iMove・Blind Square |
|     | DAISY図書の閲覧    | Voice of DAISY                                   |
|     | 音声ガイドで映画鑑賞    | UD Cast・HELLO! MOVIE                             |
|     |               | Tag of Thing「ものタグ」・これなにメモ・Be My Eyes             |
|     | 物品管理          |                                                  |
|     | ネットショッピング     | 楽天市場・Amazon                                      |
|     | ネットバンキング      | 各金融機関アプリ                                         |
|     | キャッシュレス生活     | Wallet・各QRコード決済アプリ                               |
|     | オンライン会議に参加    | Zoom                                             |
|     | SNSでコミュニケーション | FaceBook・Twitter                                 |
|     | iOS端末のカスタマイズ  | 設定・連絡先・ユーザ辞書・ウィジェット                              |
|     |               |                                                  |
|     |               |                                                  |
|     |               |                                                  |
|     |               |                                                  |



《参考》 当施設のTS訓練で使用している「視覚障害者へのiPhone, iPad訓練テキスト」は、このQRコードから閲覧可能です。どうぞご自由にお使いください。

## 4. 結果

2013年度からの10年間の当施設利用者266名のうちTS端末訓練を実施した者は112名(42.1%)

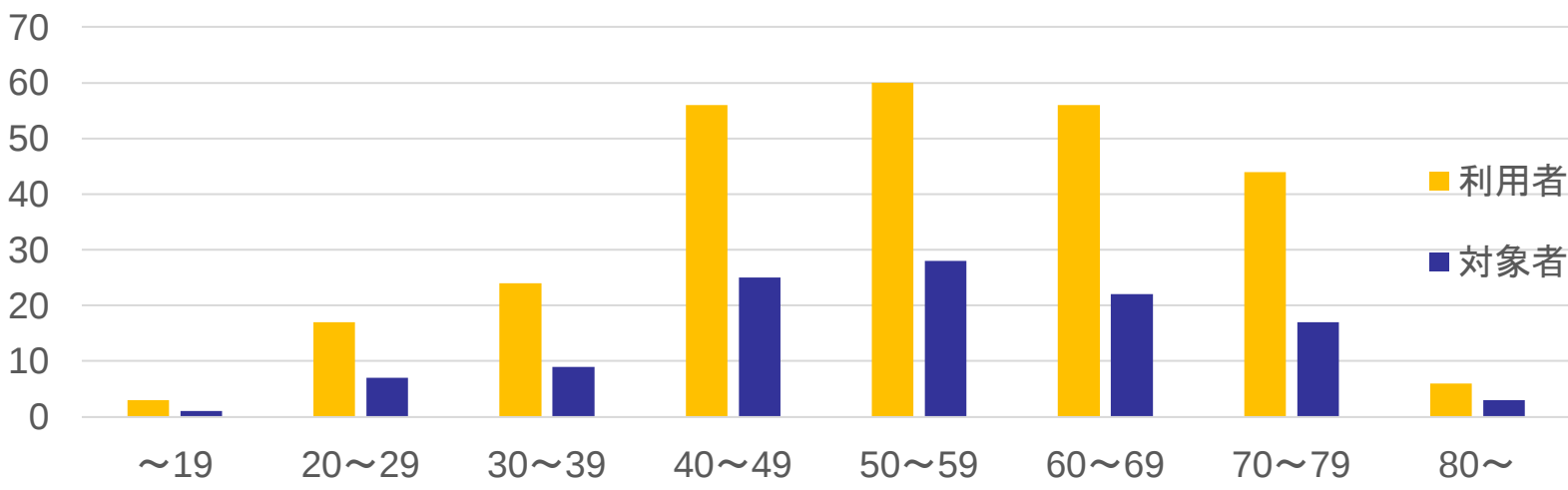


図1 当施設利用者とTS端末訓練対象者の年齢階級別状況

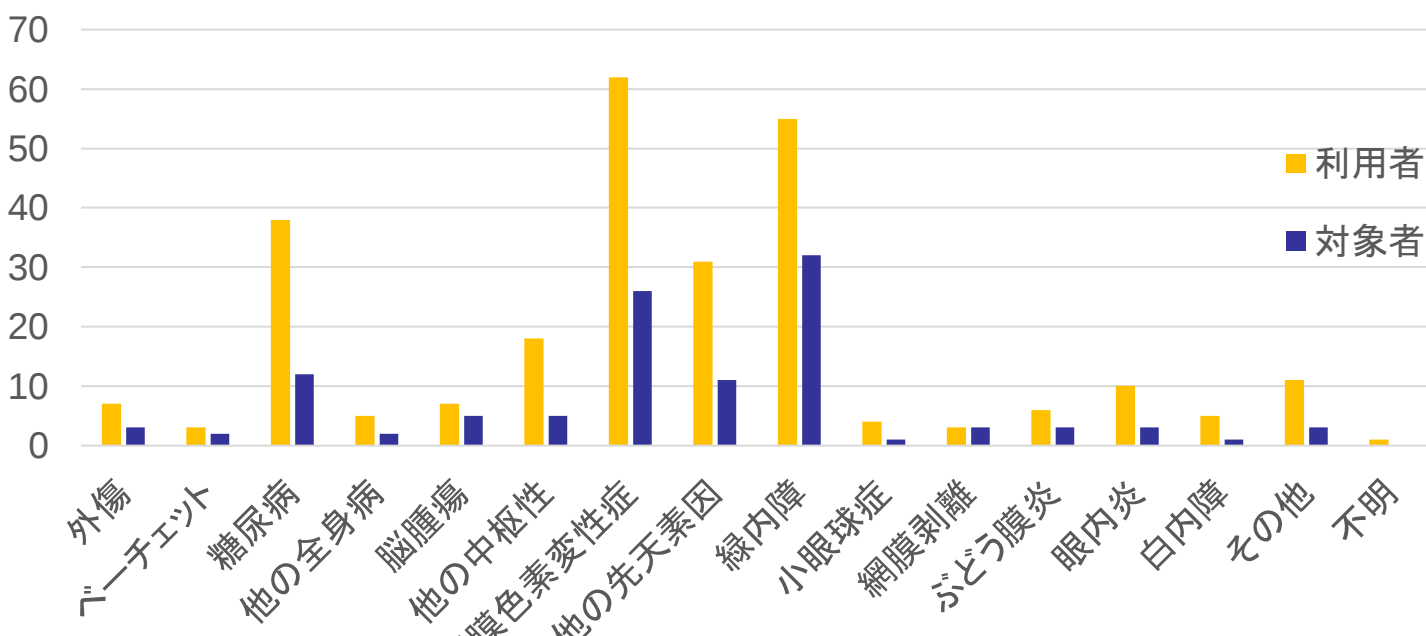


図2 当施設利用者とTS端末訓練対象者の障害原因別状況

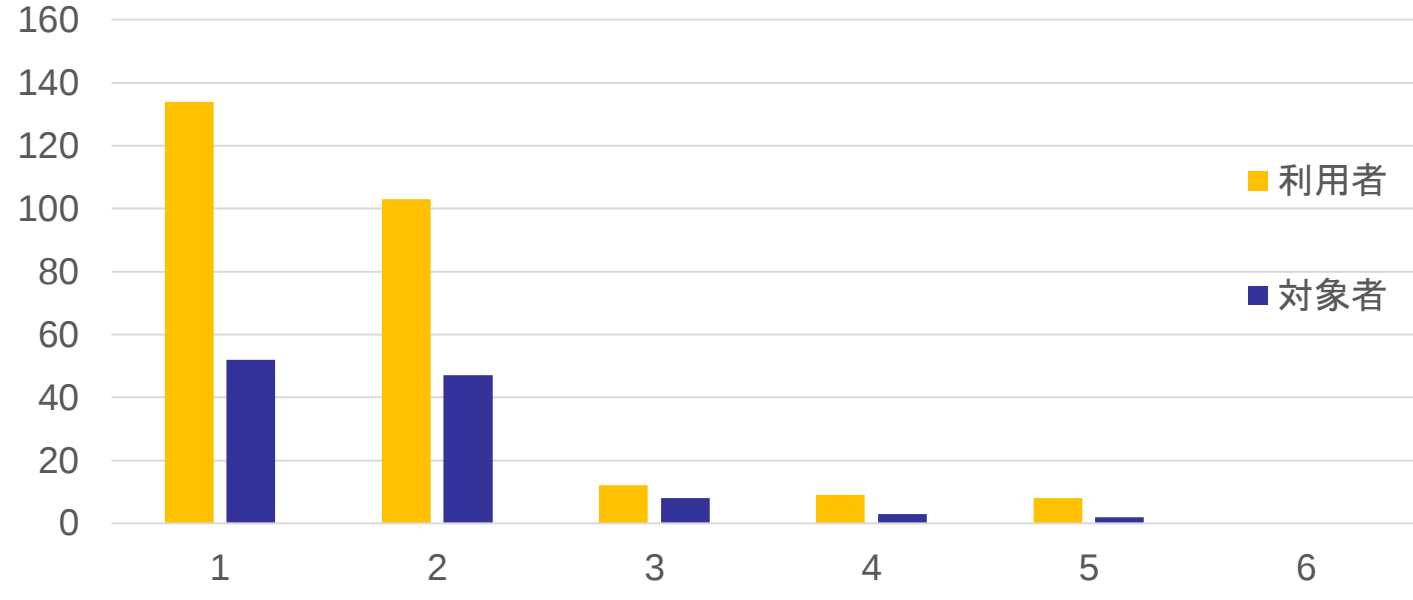


図3 当施設利用者とTS端末訓練対象者の障害等級別状況

TS訓練開始当初、利用者に占めるTS訓練対象者の割合は10%未満であったが、2018年度以降は50%を超えており、訓練希望者の増加が顕著である。

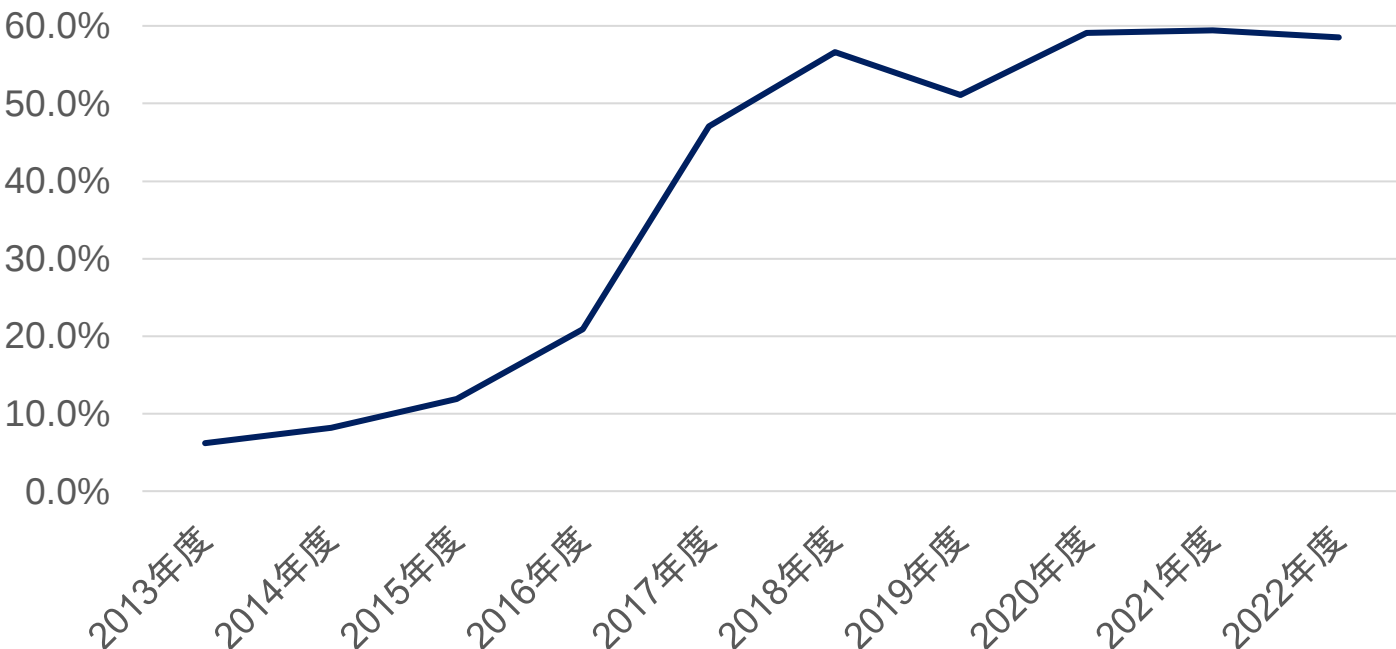


図4 年度別TS訓練対象者の割合

TS訓練対象者のうち、訓練開始前にTS端末の仕様経験があった者は53.6%だった。

使用端末は、iPhoneが最も多く63.4%、iPadが31.3%で続き、iPod Touchは19.6%、Android端末は8.9%、らくらくスマホは2.7%である。

2023年3月末までに訓練を終了した102名のうち、訓練開始時点ですでにTS端末を所有していた者は45.1%、訓練を機に新規購入した者は36.3%、訓練を受講したものの購入までには至らなかった者が18.6%である。

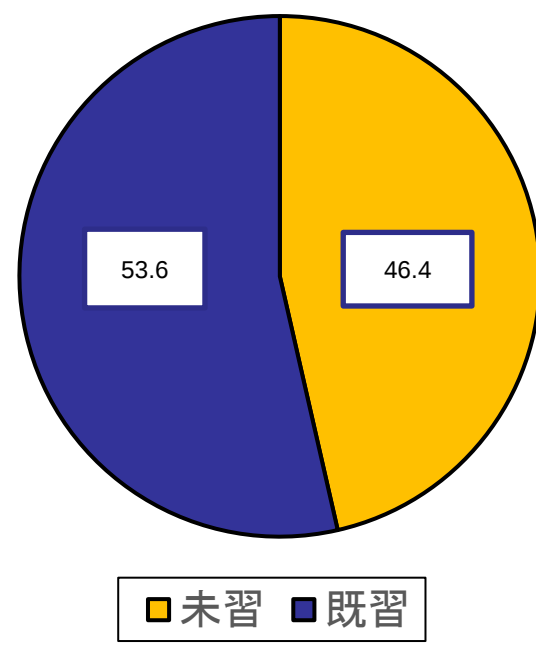


図5 訓練対象者のTS端末使用経験

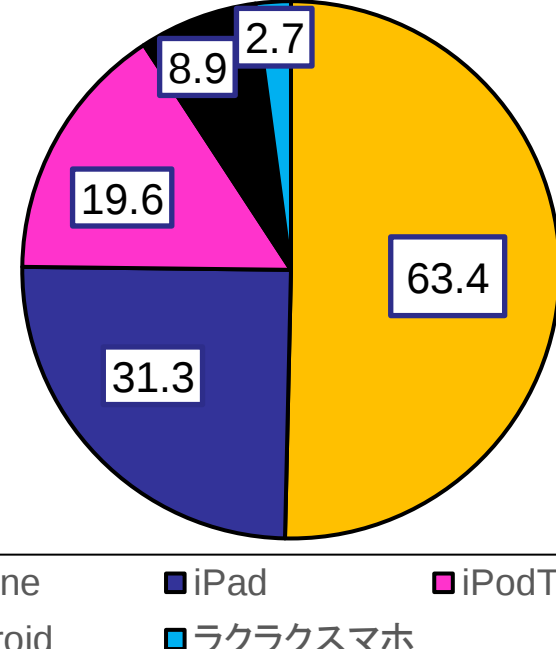


図6 使用端末の種類

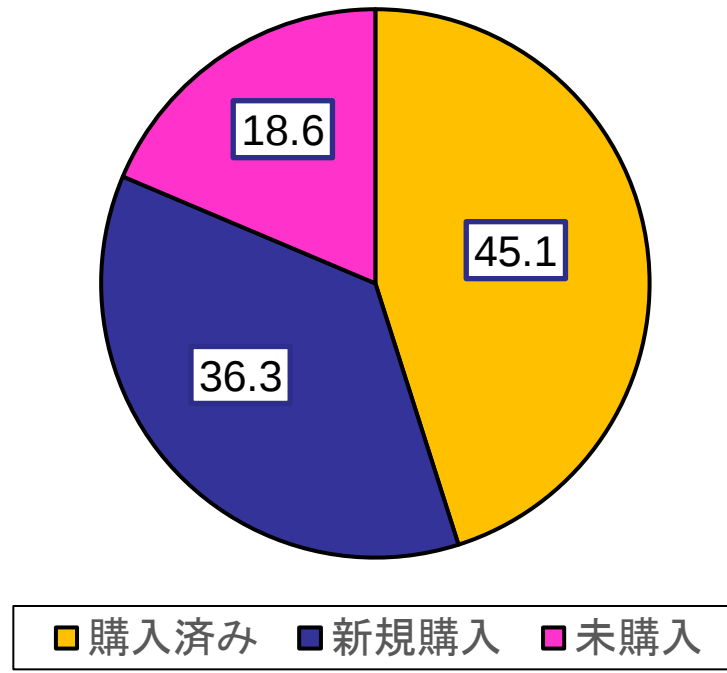


図7 TS端末の購入状況

## 5. 考察

当施設での訓練によって多くの視覚障害者がTS端末を使用できるようになった。

学習時の困難…

- (1)操作手順の理解・記憶
- (2)適切なジェスチャーの習得

対処法…

- (1)操作手順や各種ジェスチャーの反復練習
- (2)録音やノートの活用

ジェスチャー指導の工夫…

- (1)職員の手や指の動きに触れてもらい確認する
- (2)利用者の手や指を取ってジェスチャーを行う

今後の課題…

効率性の向上: ニーズの個別性に配慮しつつ、職員1名が複数の利用者に指導するなど